

永田茂衛門史跡見学会

11月18日、歴史民俗資料館大宮館で開催していた企画展「水戸藩の利水事業と永田家三代」の関連イベントとして、永田家ゆかりの史跡をめぐる見学会を行いました。さわやかな秋晴れの下、市内外から35人が参加し、資料館調査研究員の野上平先生の案内で、水戸藩の三代江堰といわれる岩崎・辰ノ口・小場江堰をはじめ、佐竹氏によって戦国期に開発されたという金山跡や永田勘衛門が開いた暗渠式水道「山寺水道」など、当市と常陸太田市の史跡8か所を見学しました。今から約350年前、先人たちが多くの田に水を引くために重ねた苦労の跡が、市内のあちこちにみられることに参加者の皆さんも感心していました。常陸大宮市を再発見するよい機会となったのではないのでしょうか。



いざというときに



11月19日、火災等が発生した場合を想定し、来庁者や職員との円滑な協力体制を確立するため、市役所本庁舎において職員対象とした消防訓練が行われました。当日は、2階リフレッシュコーナーから出火し、市役所北側玄関に避難するというもので、参加した職員は課内で重要なものを持ち避難しました。

また、心肺蘇生や応急手当、AED操作法の救急訓練や消火器や消火栓を使った初期消火訓練を行い、参加者は真剣な表情で、いざというときの行動を確認しあいました。

美和地域文化講演会

11月7日、美和工芸ふれあいセンターにおいて、ピーター・フランクル氏を迎え、「平成19年度美和地域文化講演会」が行われました。フランクル氏は、早稲田大学理工学

部教授を務める数学者である傍ら、日本ジャグリング協会名誉理事としても活躍の大道芸人です。幼少時代の出来事や父親からの教え、国籍・民族などにとらわれず、世界的視野と行動力で歩んできた人生を、広い教養と得意のジャグリングとシガーボックスを使った大道芸を交えての楽しい講演でした。

また、ステージから降りて来場者とのコミュニケーションもあり、気さくな一面も感じられました。



鷺子山上神社まで  
— 歩く会 —



11月18日、鷺子区・高部第1区の歩く会が開催されました。鷺子運動広場をスタートし鷺子山までの片道約5kmのコース。参加者の皆さんは、晴天の下、足取りも軽く、鷺子山上神社まで歩きました。

当日は、鷺子山上神社の1200年祭のイベントが行われており、参加した皆さんは、イベントにも参加。楽しい1日を過ごしました。

善意をありがとう

順不同・敬称略



(株)東京電力  
防犯灯25基



美和木材協同組合  
木製ベンチ1基  
(市民バス市役所停留所設置)



常陸大宮地区民生委員  
児童委員協議会  
会長 中崎 孝子  
一金 30,000円

《常陸大宮市へ寄付》

《奨学基金へ寄付》

## 貴重な水辺林を 後世に残そう！



御前山（193m）の山麓には、那珂川の支流である皇都川が流れ、その清流と「御前山ケヤキ展示林（明治17年植栽）」は素晴らしい景観を作り出しています。春先には、カタクリ、アズマイチゲ、イチリンソウ、ニリンソウ等が賑わいます。しかし、ゴミのポイ捨てが後を絶ちません。

11月8日、茨城森林管理署主催による「御前山ケヤキ展示林周辺クリーン活動」では、常陸大宮市立野口小学校5・6年生24人が「緑の少年団活動」の一環として、カン、ビン、ペットボトルなど約50kgのゴミを回収しました。下流域の水源にもなっているこの地域。毎年少しずつですが、美しい水辺林を後世に残すため、地道に活動を続けていきたいと思えます。

## オカリナ教室開催

平成21年、小瀬高校は創立110周年を迎えます。その記念イベントとして、宗次郎氏によるオカリナコンサート

トを計画。生徒もステージ上で一緒に演奏する予定です。

現在、高校1年生や中学生対象としたオカリナ教室を開催しています。高校生は、選択音楽の時間に直接宗次郎氏からレッスンを受け、授業で練習しています。また、11月11日には、第1回オカリナ教室を開催し、中学生17人、近隣の一般の方12人が宗次郎氏から指導を受けました。

## 健康を考えると

生活習慣病予防事業の一環として、那珂医師会による健康教室が開催されました。10月2日に山方地域、17日に大宮地域、25日に緒川地域、30日に御前山地域、11月2日に美和地域において行われ、生活習慣によって起こる高血圧・糖尿病・高脂血症など「サイレントキラー」と呼ばれる生活習慣病をテーマに、その原因や予防法について講義を受けました。講師には、大串医院院長大串利弘先生、丹治医院院長丹治正男先生、岡崎外科学院副院長岡崎匡雄先生、一貫堂クリニック院長矢数とも子先生、国保美和診療所所長薄井尊信先生が当たられ、延べ375人の方々が真剣に耳を傾けました。



## 奥久慈グリーンライン開通

平成7年度から19年度の13年間にかけて整備されてきた、奥久慈グリーンライン林道照山線約7・4kmの竣工式が11月21日、現地で行われました。



式典には、矢数市長、橋本知事をはじめ、多くの関係者が出席し、山々の紅葉が映える中、テープカット、記念植樹が行われ、開通を祝いました。

## IBARAKI ウォークフェスティバル



10月21日、御前山地域において、茨城県自然歩道利用促進協議会の主催に

よる第26回IBARAKIウォークフェスティバルが開催されました。県内から集まった160人の参加者のもと、御前山総合支所を出発し、道の駅「かつら」で休憩をとり、青少年旅行村では、昼食に地元伊勢畑女性会の協力により、豚汁がふるまわれ、皆さん元気に御前山総合支所まで戻ってきました。

## 家庭教育シンポジウム

11月7日、塩田小学校を会場として、家庭教育に関するシンポジウムが開催されました。市内外より約170人の参加があり、水戸女子高等学校長鈴木康之氏の司会により、パネリスト水府学院首席柳下明氏、元県電話相談員川上勉氏の三者によるテーマに沿ったディスカッションが展開されました。参加者の中には『どの家庭も起こりうる：対岸の火事と思うことなく、子どもとの対話を大切にしていきたい。』との感想が寄せられた。

